



【ポラーノ・ポラリ】 【ポラーノ Cafe】

あなたの日々に寄り添う手づくりの「ひとしな」を販売
シスター直伝 "アッフェルクーヘン"、"手づくりおにぎり"、"おうちカレー"、"神コーヒー"、など

- 農家直送のお野菜やお米の販売
- メンタルヘルスの役立つ書籍や手製の本・ノートなどの販売
- おそれわけ0円メルカートも開催

【イベント】

展示：ひと箱ブックギャラリー
ワークショップ：ミニ折り鶴キーキーホルダー作り / ミニノート作り



交通アクセス

- 【車】工学部前交差点から約3分・JR^{鹿児島市電}郡元駅から約3分
【徒歩】市電^(唐湊電停)下車約20分・JR^(郡元駅)下車約20分
【バス】鹿児島交通26番線「唐湊福祉館前」行^(唐湊二丁目)下車約1分

※市電・バスなどのダイヤは各公共交通機関のホームページなどでご確認ください。

編集後記

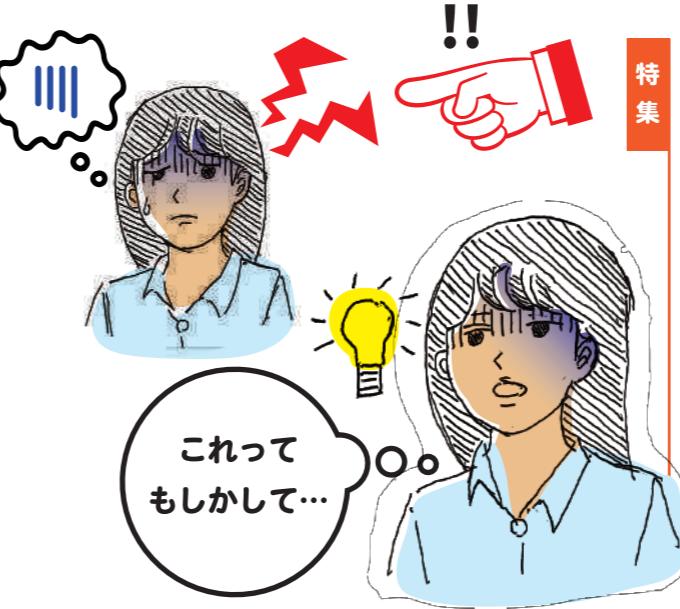
今回はみなさまをプラハにご案内できて、ガイドとして嬉しかったです。次はもしかしたら宇宙にお連れするかも知れません。あるいは、ドイツのドレスデンに。(真木ダイクこと酒井)
ハタさんが執筆されたものを出力してみると50ページ以上に。たくさんの言葉を紡いでくださり感謝です。(森)

ひと箱ブックギャラリーは自分を振り返るいい機会でした。また本を読んでいこう。(川畑)

ほぼ月間ぼちぼちから、ぼらぼら通信と、長い間本当に世話になりました。自分できることを、できる範囲でやらせてもらっていたように思います。次回以降のぼらぼら通信も、ぜひ愛読ください。(ハタ)

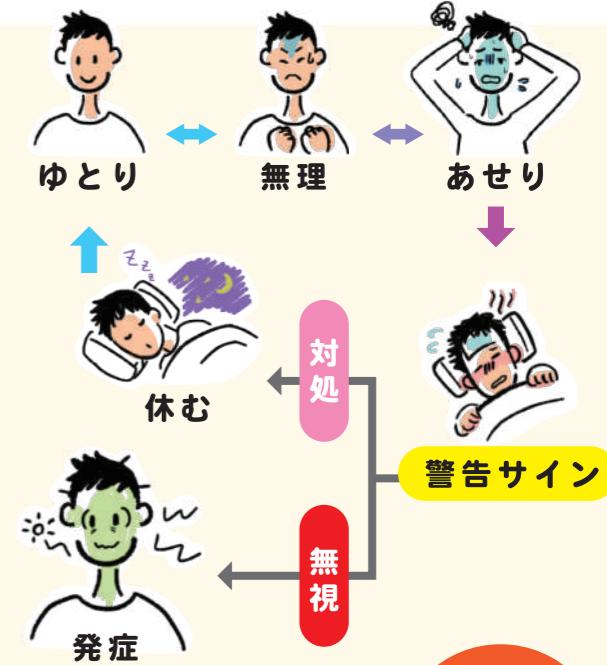


ぼらぼら通信

vol.5
11月号

警告(前兆) サイン 気づいてる?

みなさん「自分がピンチだ!」「自分はいまとても困っている!」というとき、どんなことを思い、感じていますか? 心身の体調が悪いときはいろんな出来事が起き、いろんなことをしてとても大変です。みんなが困ったり悩んだりしているときに起きる出来事や行動を「警告サイン」といいます。今回は、そんな「警告サイン」について特集しました!



精神科医が教える 「警告サインとは?」

精神科の病気は突然はじまるのではなく、過程があります。まとめますと、ゆとり(余裕)の時期→一念発起(目標を決める、引越し、受験、就職、死別、昇進など)による無理の時期→無理が利かないあせりの時期→警告(前兆)サインが前段階としてあり、警告サインを無視したり、軽んじていると精神科の病気に誰でもなりえます。逆に、警告サインに耳を傾けて対処し、ゆとりの時期に引き戻れたら、危機を乗り越えることができます。今回は、利用者とともに体験を話し合い、その対処をまとめました。ぜひ、参考にしてください。(精神科医 森越)

実際にどんな警告サインが出ている?

主に以下の三つの前兆サインに分けることができました。

身体

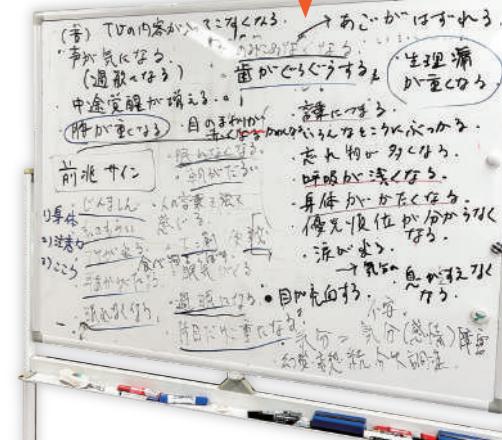
- じんましん
- ものもらい
- 下痢や便秘
- 夜中に何度も起きる
- 呼吸が浅くなる
- 歯や目に異常があらわれる

注意力

- 注意力が散漫になる
- 不眠
- TVの内容が入ってこなくなる
- 優先順位がわからなくなる
- イライラする
- 忘れ物が多くなる

こころ

- 人の言葉を強く感じる
- 声が気になって過敏になる
- 優先順位がわからなくなる
- イライラする
- 怒りっぽくなる



座談会では、こんなにたくさんのサインが!

第5回 ポラーノ日々の 暮らし展

初開催！ひと箱ブックギャラリー

今回、初めて日々の暮らし展で、編集チームで企画し、展示することになりました。メンバーの好きな本を集めて展示したらどうなるかと思い、今回「ひと箱ブックギャラリー」を実施することにしました。本当にいろいろな本が集まり、人の好みは十人十色なんだなとしみじみ思いました。



古見堂店主の本棚

自分が影響を受けた面白いなと感じた本を10冊選ぶことは、自分を振り返るきっかけにもなりました。あのときはこんなことがあった、嬉しかった、楽しかった、つらかった様々なことを思い出すことができて、心がすっきりしました。あなたも心の本棚に10冊並べてみませんか？（カネル）

デザイナーの本棚

私は常日頃から読書家なわけではなく、必要に感じた時や、何かしらその本との縁があると思った時に本を手に取ります。今回の本は、思い出の本から最近読んだ本までごちゃまぜなセレクトです。10冊の中に私らしさは入れられたと思うので、満足です。（森）

ギリギリ20世紀生まれの人の本棚

本は本でできている——などということなく、他のいくらかでもできている。私にとっての本はいつでも変わらずに付き合える古い友人のようなもの。さりとて、その時々で印象に僅かな差異を感じられるもの。今回紹介させていただく何冊かから、私と本との付き合い方、その変遷をかんじとつていただけたら幸いです。（ハタ）

社長のほんだな

昔、「ザ・ベストテン」という歌番組がありました。10冊だけだと、漱石、中井久夫、カントなどといった永遠のヒットソングを逃している気になります。そこで今日は、私の原点となっている10冊を紹介します。（川畠）



大好評のシスター直伝
アッフェルクーヘン



手作りの折り鶴ストラップ。

快晴。スタッフも気合十分。



ポラーノ日々の暮らし展も今回で5回目の開催。当初は雨が降らないか心配されました。幸いにも天気は快晴となりました。1階のポラーノカフェは今回も盛況。毎度恒例の社長特製カレーライスは大人気で、多くのお客様が舌鼓を打ちました。また、2階でもいろんな催しが行なわれ、日々の暮らし展は今回も成功となりました。

最終回

月のくらげ

vol
5



最初の月の海観測所。今のぱらぱら通信ならぬ、以前のほぼ月刊ばちばち、その号に向けて書いていた原稿。その執筆履歴は2021年の1月27日になつていた。

3年と半年。それ以上の時間がこの観測所で過ぎ去つたことになる。

こんな話をするからにはと、お察しのことかと思われる。

月の海観測所、ならびにしばらく前から場所を譲っていた月の裏後記録ともに、筆者の退所に伴い閉館と相成りましたことを、ここにご報告させていただきま

長らくのじ愛顧、ご愛読、お目汚し賜りましたこと、まことにありがとうございました。

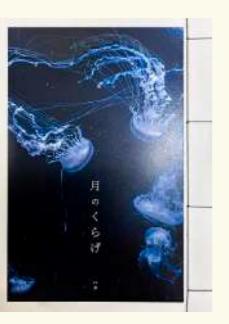
3年半に渡り掲載された『月の海観測／月の裏後記録』（※1）、その初稿修正版を全てこの一冊に。オリジナル人形劇『星の子ラリー』の第二次創作エピソード『ラーノと月からの旅人』他、短編2、戯曲1も特別収録

それは、どうして？ 考えてみる。

長い歴史に比べてしまえば、3年半という時間のなんと短いことか。筆者自身にもそう昔のことだとは感じられない。

一方で、短くはなかつたな、そのようにも筆者は感じている。

これも立派な月の海。同じ瞬間、同じ人間から見たとしても、ここまで変わつ



月のくらげ

ハタ

（月の海観測／月の裏後記録）

3年半に渡り掲載された『月の海観測所』と『月の裏後記録』、その初稿修正版を全てこの一冊に。オリジナル人形劇『星の子ラリー』の第二次創作エピソード『ラーノと月からの旅人』他、短編2、戯曲1も特別収録

『日々の暮らし展』にて展示、公開します。



ポラーノ・ポラーリの日々の活動をお届け!

活動ダイアリー



農業班所属

どら焼きさん

Q1、ポラーノに入ったきっかけ

A、私は4年ほど無気力でしたが、身体を動かしたい、特に園芸をしてみたいと考え、相談支援事業所から、ここをすすめられました。自分に合っていると思い、利用することにしました。

Q2、農業に興味を持ったきっかけ

A、収穫する喜びを知りたいのがいちばんの理由で、取り組んでみると喜びや楽しみが多くありました。今まで深ネギやキャベツを植えて育てました。

Q3、うれしかったことややりがい

A、園芸に取り組んで作物が実ったことが嬉しかったです。また体力を使うので、生活リズムにも気をつけるようになりました。特に作業前日の行動や準備に気をつけ、いまでは週2日ポラーノに通っています。今後も無理せず、自分のペースで通所する日を増やしていきたいです。



警告サインと対処法は?

せかせかしている時に、世界が変容して見えることがあります。頓服を飲んだり、横になったりしています。



Q4、印象に残っていることは?

A、ここにはいろんな人と作業がある印象で、あまり孤独感を感じません。以前の無力感は、あまり感じなくなりました。

Q5、これからについて

A、当初は大規模かと予想していました。実際は無理せず取り組めてよかったです。今後はマンゴーやゴーヤを作ってみたい。だいぶ回復したと感じていて、いずれ一般就労をしたいです。

Q6、その他

A、睡眠時間が取れていないので、気をつけたいです。スタッフさんの話を聞いて、作業に習熟していきたいです。

ART

アート班所属

中山さん

Q1、ポラーノに入ったきっかけ

A、入院中だったのですが、そのときに相談支援の方からポラーノ・ポラーリを紹介されました。絵を描く仕事がしたいと思っていたので、最初からポラーリに決めていて、実際私に合っていました。

Q2、アートに興味を持ったきっかけ

A、もともと自分には特技はないと思っていました。似顔絵を描いたりしていました。芸を身に着けたいと思うようになり、30歳ごろに油絵などを描き始め、いまは色鉛筆で作品をつくっています。

Q3、うれしかったことややりがい

A、ここで働き始めて2ヵ月ほどになりますが、作品を褒められるととても嬉しいです。また、「これを描いてほしい」といった課題があると意欲が湧きます。



警告サインと対処法は?

とにかく入院がきつかったです。

また、人ごみの中で人とそれ違うと嫌な感じがします。そのため、移動や活動を控えて、家で過ごすようにしています。ゴロゴロと寝転がってストレスに対処しています。



Q4、印象に残っていることは?

A、人に恵まれていると感じます。イラストを描いてイラストACにあげていますが、とても楽しい仕事です。取り組みを褒められると嬉しいですね。

Q5、これからについて

A、仕事では技術を伸ばしたいです。仕事が楽しく、ここで頑張りたいという思いもありますが、故郷に帰りたいという思いもあります。気持ちが落ち着くというのが大きな理由です。

4つの活動テーマ

日用品や装飾品などを手づくりする

野菜や草花を育てる

食事を提供する

絵画や音楽を創作する

手

農

食

アート



調理班所属

長崎さん



Q1、ポラーノに入ったきっかけ

A、もともとラグナーの制作部にいましたが、ピアソーターになりたいと思って会社を辞めました。しかし、ピアソーターの仕事は変則的で、生活リズムを整えたいと思ってここで働くことにしました。

Q2、調理に興味を持ったきっかけ

A、母親が病院で管理栄養士をしていたので料理に興味がありました。一人暮らしに役立つと考え、調理班で働き始めました。社長からカレーの作り方を教えてもらい、一緒に作っています。

Q3、うれしかったことややりがい

A、スタッフが体調を気にかけてくれ、料理の盛りつけを教えてくれるのが嬉しいです。制作部で働いていた経験が生かせる 것도喜びです。また、自分で作った料理もおいしくて楽しいです。

Q4、印象に残っていることは?

A、社長と一緒にカレーを作ることで、レストランでアルバイトをしているような気分になります。専門店のような味で、作って食べるのが樂しみです。いまでは料理の奥深さを感じています。



手仕事班所属

夢花さん



Q1、ポラーノに入ったきっかけ

A、ネットで検索して知り、いちばん印象がよかったです。そこで、文章が好きでした。ここに入る前は自宅療養をしていたので、まずはここで生活リズムを整えたいと考えています。

Q2、手仕事に興味を持ったきっかけ

A、下手でしたが裁縫に関心があり、だからこそ知りたいと思いました。手仕事はいつでもできますし、今後の暮らしにも生かせると思っています。

Q3、うれしかったことややりがい

A、ここにはいろんな作業があり、他の作業にも取り組みたいです。今後は毎週水曜日にイラストを描こうと思っています。また、手仕事では上達や楽しみを感じています。

Q4、印象に残っていることは?

A、カフェや暮らし展に関心があります。家にいると一人で考えてしまいますが、ここにいると病気が治っていくような感覚になり、とても嬉しいです。



Q5、これからについて

A、生活リズムを整えたいです。ステップアップで、いずれは一般就労したいです。就きたい仕事はまだ漠然としているので、考えていきたいです。

Q6、その他

A、いま、ポラーノでは週4回1日2時間働いています。昼間起きて働くこと、生活リズムを作ること、それを安定させることを心がけています。